

モデルケース・ワーキングチームについて（案）

1．目的

特に女性のライフスタイルの選択に影響が大きい税制、社会保障制度、雇用システム等の制度などについて、影響調査専門調査会における検討を技術的に支援するため、ワーキングチームを編成してモデルケースによる研究を行い、モデルケースに関する分析素材の提供を行う。

女性の生き方の選択と税制、社会保障制度、雇用システムとの関係、これらに係るモデルケース別の受払などを明らかにする。

2．構成

ワーキングチームは、大学教授クラスの主任研究者を中心に、大学教授・助教授クラスの研究協力者、ポストドクタークラスの研究補助者等から構成する。

- ・ 主任研究者 大澤会長
- ・ 研究協力者 永瀬委員、委員以外の方 1、2 名
- ・ 研究補助者 ポストドクター等数名

3．研究テーマ

女性のライフコース別のモデルケースを組んで、シミュレーションを実施する。配偶者控除、第3号被保険者の限度額等の制度的パラメータ、配偶者手当・フリンジベネフィット等の雇用システム上のパラメータを変化させるなどして、これらと様々な女性の生き方との関係を分析する。その際、男性についても必要に応じ分析の対象に組み入れる。

（1）税制、社会保障制度、雇用システムに係るモデルケース別の受払

女性のライフコース別のモデルケースごとに、配偶者控除、第3号被保険者、配偶者手当等の税制、社会保障制度、雇用システムに係る受払を推計する。

(2) 税制、社会保障制度、雇用システムを変更した場合のモデルケース別の受払の変化

女性のライフコース別のモデルケースごとに、配偶者控除、第3号被保険者、配偶者手当の額や所得制限等、税制、社会保障制度、雇用システムに係るパラメータを変化させた場合の受払の変化を推計する。その際、スウェーデン、ドイツ、イギリス等、外国の制度等を参考にしてパラメータを想定する。

この推計に基づき、女性のライフスタイルの選択に中立的な税制、社会保障制度、雇用システム等を提示する。

< モデルケースの案 >

モデルケースの設定

次の場合分けによる女性のライフコース別のモデルケースを設定

出産：する（1、2、3人）／しない

出産退職：する／しない

子育て：育児休業／保育所

再就職：する（103万円、130万円未満・超）／しない

夫の収入：平均（600万円）未満・超

離婚：する／しない

死別：する／しない

再婚：する／しない

典型的なモデルケース

の程度でもモデルケースは優に 100 を超えるので、専門調査会の議論の対象としては、次のような代表的、典型的なものに絞り込む。

- (1) 出産しない、継続就業
- (2) 出産、保育所利用、継続就業
- (3) 出産、退職
 - (特掲) 婚姻期間が短くて早期から長期間遺族年金を受け取るケース
- (4) 出産、退職、離婚
- (5) 出産、退職、再就職
 - ア 出産、退職、再就職 (103 万円未満)
 - イ 出産、退職、再就職 (130 万円未満)
 - ウ 出産、退職、再就職 (130 万円以上)

< 対象となる税制、社会保障制度、雇用システム >

税制

- 配偶者控除、配偶者特別控除等
- 相続税・贈与税 (女性の寄与分)

社会保障制度

- 社会保険料 (就労・出産・育児との関係)
- 年金給付 (離婚、再婚と女性の受給権との関係)

雇用システム

- 配偶者手当、社宅、企業年金等フリンジベネフィット (就労・出産・育児との関係)

4 . 研究方法

- ・内外の税制、社会保障制度の調査等は、ワーキングチームが中心になって行い、雇用システムの調査（アンケート調査）等については、ワーキングチームの指導の下、シンクタンク等に委託する。
- ・全国消費実態調査、SSM（社会階層と社会移動）調査、社会生活基本調査の個票データを利用した分析を、ワーキングチームが中心に行う。

全国消費実態調査：サンプル数が多く、ライフコース別の所得等が擬似的に推計できる。

SSM調査：経歴が得られ、ライフコースが推測できる。

社会生活基本調査：生活時間が得られる。

5 . 研究スケジュール

平成 13 年秋から約 1 年間かけて研究を行う。中間結果に 6 か月、最終結果に 1 年間に要すると見込まれるが、順次分析結果を影響調査専門調査会の審議の素材として提供していく。

- ・ 中間結果（平成 14 年 2 月目途）

研究テーマ(1) 税制、社会保障制度、雇用システムに係るモデルケース別の受払

- ・ 最終結果（平成 14 年 9 月目途）

研究テーマ(2) 税制、社会保障制度、雇用システムを変更した場合のモデルケース別の受払の変化と、それに基づく女性のライフスタイルの選択に中立的な税制、社会保障制度、雇用システム等の提示